専門教育科目　講義科目

科目名：	自由が丘とブランディング	科目コード	EJ31
科目主査：	岡田 一弥・西村 康樹	単位	2
		配当年次	2

科目の概要

現在、日本の商店街の７割は来街者の減少傾向にあると言われており、商店街の空き店舗数についても増加の一途をたどるばかりです。東京の自由が丘という街では、早くから「街のブランディング」に取り組み、たくさんのファンを獲得する日本でも有数のオシャレな街へと成長を遂げてきました。半径約200m圏内におさまるこの小さな街が、どのようにして街づくりに取り組み街の魅力を強化してきたのか、街自体の魅力を広く発信・定着させるにはどのような方法があるのか。この科目では、街づくりの中心となった自由が丘商店街振興組合の取り組みを通じて、地域ブランディングの重要性と課題について学び一緒に考えていきます。

履修の前提となる科目	☐ あり　☑ なし	**科目名：**

科目の到達目標	①自由が丘商店街振興組合の取り組みを理解し、街のブランディングや地域コミュニティを成長させるヒントをつかむことができる。 ②自由が丘のブランディングを参考に、自分の身近にある街の現状を分析し発展や課題について考察することができる。
テキスト	『「自由が丘」ブランド～自由が丘商店街の挑戦史～』岡田 一弥 他, 産業能率大学出版部, 最新版

成績評価の方法

客観問題	記述問題
客観問題の割合は40％です。	記述問題の評価割合は60％です。

事後学習	本授業で学んだ街づくりを深く理解し、自らの社会活動の身近な事例にあてはめて考えてください。

さらに学習を深めるための参考文献

『地域金融機関による事業性評価と地方創生』あおぞら地域総研株式会社, きんざい, 2016年
『自由が丘 オフィシャルガイド』昭文社, 最新版